



医療法人社団 仁恵会

石井病院

人工透析ひ尿器科じんけいクリニック

Now

Vol.189

- Since 2008

JINKEIKAI NEWSPAPER

発行：2023.12

石井病院 栄養管理室 より

～ 日本栄養士会表彰「栄養改善奨励賞（森川賞）」を受賞して～

この度、森川賞を受賞し、9月27日に表彰式が行われました全国栄養改善大会（於：東京都）に参加しました。この賞は、栄養改善や食生活改善事業の普及、進展に功績が認められ、今後の活躍が期待される若い世代に贈られます。このような栄えある賞を頂き、大変嬉しく思うと共に身が引き締まる思いでいっぱいです。栄養管理室を始め、日頃から一緒にお仕事している職員の皆様のご協力があったからこそ、この素晴らしい賞を頂くことが出来たと思っております。今後も管理栄養士の一人として、より一層、患者さまの栄養改善のサポートに精進して参ります。最後になりましたが、推薦頂きました公益社団法人兵庫県栄養士会の皆様方にも感謝申し上げます。



栄養課 副主任
中司 安里



受賞内容については、公益社団法人日本栄養士会のホームページ（トップランナーたちの仕事の中身#083）にも掲載されていますので、右記のQRコードよりご覧ください。



（表彰式会場にて記念撮影）

石井病院 ～ 2023年度「防災訓練」を実施しました ～

2023年度の防災訓練を10月28日（土）14時から、約50名の参加を得て実施しました。

今回の訓練の目標は、①災害時における報告及び指揮命令システムの体制を確立する。②各部署のアクションカードの有用性と改善対策の確認です。

今回は、これまでの防災訓練と異なり、シナリオや進行表、被害の状況という設定は行わず、各部署が震度7の地震が発生したとき、どのような被害が出るかを想定し、被害状況を災害対策本部に報告するという実践的な内容で行いました。

対策本部では、被害状況報告のどれを優先して取り扱うか、また、被害状況報告を更にシンプルにできないか等々、色々な問題点を見出すことが出来ました。

訓練を終え、参加者からアクションカードの見直し、防災グッズの不足、各部署において震災時に危険となる調度品など数多くの意見があり、近い将来起こりえる南海トラフ地震に向け、職員の関心の高さが伺い知れたところでもありました。

病院職員として、患者さまの安全確保を第一に、今後とも職員の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



事務長代行 兼
診療支援階
防災管理委員会
リーダー

二ノ倉 秀樹



（シェイクアウト）



（院内放送）



（病棟災害対策）



（対策本部へ報告）



（経時活動記録）



石井病院 ～ 11月20日、石井病院で防犯講習会を実施しました ～

昨今、医療機関や医療スタッフを狙った事件が頻発しており、当院でも、職員と患者様の安全を守るために、防犯について対策を強化していく必要があります。その第一弾として、石井病院で初めての防犯講習会を実施いたしました。

当日は、20名を超えるスタッフが集まる中、明石警察署生活安全第一課の方をお招きして、不審者への対応についてご説明を頂くと共に、さす又の使用方法について指導をしていただきました。①少しでも気になる相手がいたら迷わず110番をする、②さす又を使っても素人が不審者を取り押さえることは難しい、③距離を取って時間を稼ぐ、④必ず複数人で対応するように、といった具体的な指導を受けました。

今後は定期的に訓練を行い、患者様・ご利用者様とともに、医療と介護を安全に行える環境づくりに努めていきたいと思っております。(本部事務次長 青山 幸雄)



人工透析ひ尿器科じんけいクリニック ～ 当院透析室のいいところ ～

仁恵会は、地域の医療を守り60年を経過いたしました。

そして、仁恵会人工透析ひ尿器科じんけいクリニックは、地域の透析患者様を守り高齢化が進む透析医療の中で、しっかりと**患者様の事を考え地域の透析患者様が治療に専念でき、継続的に治療を行える環境を作り上げてきました。**

クリニックでは、外来透析患者様を中心に治療を行い、石井病院では外来も含め入院中心の治療を行っております。このクリニックと病院の相互連携を活かし、高齢患者様への対応をしっかりと行ってきました。その結果、国民健康保険を利用されている**明石市在住透析患者様の約30%(3.3人に1人はじんけいクリニックで透析)**、神戸市在住透析患者様の約1.5%をクリニックで透析をしており、**地域患者様を支える医療を実現しております。**地域医療に貢献することが仁恵会の理念にもなっており、『**透析ならじんけい**』として地域の患者様を守る地域の医療施設として患者様に貢献できていると考えております。

当院の**大きな特徴である患者様にやさしい透析室**は、まず福土院長のひとりひとりの患者様に対し、すべての問題を漏らすことなく正確に掌握し、おかれた状況の中で最善の一手を打ち続けること、少なくとも打ち続けようと努力し続けることを主治医の最低限の使命と考え、実際に誰よりも患者様の事を一番に考えて実行し続けている診療にあると思っております。それだけ患者様に熱心に診療にあたっている先生をすぐそばで見ているスタッフも、同様のところさしで患者様に対応し先生の最善の一手を助力しようとしています。

そして、その最善の一手を逃さない為の検査も充実しております。まず足の血流を測定し、**足の健康を守っているフットケアとSPP検査そして下肢エコー検査**。次に患者様の筋肉量を調べ、**サルコペニア(身体能力低下状態)**を判断する**InBody検査と握力検査**。更に、透析治療の命綱であるシャントの血流を測定する**血流エコー検査**を実施しています。**クリニックではなかなか検査のできないCT検査も石井病院があるため透析前後を問わず検査可能となっています。**このように充実した検査体制を整えたうえで、**熱心に患者様を診る医師がいて、患者様を支えるスタッフが周りをがっちり固めております。**

地域の患者様が透析を継続する為、当院では送迎サービスも実施しており車椅子患者様でも対応できるよう透析患者様の送迎車は全車両車椅子対応となっております。**歩けるときから杖歩行になって、そして車椅子になってからも送迎サービスを継続**することが、**地域の患者様に貢献するという地域の医療機関としての重要な働き**だと考えております。更に駅前であるにも関わらず無料駐車場を23台保有しており、在宅での生活を大切にする地域医療機関として、**これからも患者様が元気に当院に来られ笑顔で挨拶できる環境を作り続けるよう、これからも皆様に支えてもらいながら頑張っていきます。**どうぞよろしくお願いいたします。



仁恵会本部事務課長
兼 人工透析ひ尿器科
じんけいクリニック
事務長
原 真一郎

■ 医療連携相談室

TEL 078-918-1512 FAX 078-918-1725
平日 9:00～12:00 14:00～17:00
土曜 9:00～12:00
担当 古門 上野 西村

編集・発行

医療法人社団 仁恵会 石井病院 広報委員会
〒673-0881 明石市天文町1-5-11
TEL 078-918-1655 FAX 078-918-1657
<http://jinkeikai-group.or.jp/ishii/>